

3月9日(木)



担当者必須!
納棺業務に必要な知識の範囲・技術の
基本・コミュニケーションの姿勢がわかる

【ご遺族参加型】 納棺の手順とポイント

医療の知識

感染予防(業務時・環境整備)／死後経過(臭い・体液等)／メンタルケア／引き継ぎ状況からの予測

納棺処置の技術

前処置(目閉じ・口閉じ)、復元処置／硬直解き、フェイスマッサージ／死化粧／脱がし、着替え

グリーフケアの視点

適切な「説明・同意・実行・報告」／家族に配慮した言葉の変換／「表情」「雰囲気」づくり

3月10日(金)



現場で使えるノウハウ多数!
参加型納棺を可能にする死化粧の
進め方と困難遺体の対処法

(状況別ご遺体処置)と (死化粧)のポイント

《第16回》

納棺は慌ただしい葬儀のプロセスの中で、ご遺族が故人と向き合える貴重な時間です。特に昨今は葬儀の小規模化によって故人との距離は近くなっています。ご遺族が故人に触れることを通じて想いを昇華させることができる最後の機会として、参加を可能にする処置技術と雰囲気づくりの重要性が増しています。

本講座では、【ご遺族参加型】の納棺を実践する(株)桜の笠原留似子氏を講師に迎え、ご遺族とともに進める納棺の手法と、求められる技術の習得を目指します。

『【ご遺族参加型】納棺の手順とポイント』では、笠原氏が現場で行なう「参加型納棺」の進め方を、そのなかで求められる感染予防、ご遺体処置の技術(軽度)、コミュニケーション手法、医療現場からの遺族ケア情報とともに学びます。

『【状況別ご遺体処置】と【死化粧】のポイント』では、その統編として、【ご遺体処置のケーススタディ】と【死化粧の演習】を通して、しっかりと故人と向き合って送りたいというご遺族の希望に応えるご遺体の状態づくりをご指導いただきます。知識や手順、処置技術、ご遺族との適切なコミュニケーション方法の確認・習得を目指す葬儀社担当者様、納棺担当者様のご参加をお待ちしております。

■「ご遺族参加型納棺」とは

笠原氏が実践する、遺族のメンタルケアを重視した納棺の進め方。理論に裏付けられた復元処置の技術をベースに、納棺の施術のプロセスでご遺族に協力を仰ぎ、故人に触れていただいたら、故人にしてあげたいことを行なっていました。だからこそ、心残りのないお別れやご遺族の気持ちの整理をサポートします。

参 加 申 込 書

2017年春季 葬儀社・納棺スタッフのための【参加型納棺】実務講座

●会社名(フリガナ)

●貴社業種

●所在地(〒)

●振込予定日(月 日)

●当日現金支払い希望…□

●ご担当者名()

TEL. () FAX. ()

●出席者名①(フリガナ)

●所属部署・役職名

受講日を
チェックして
ください

□3月9日
参加型納棺の手順

□3月10日
ご遺体処置と死化粧

E-MAIL

●所属部署・役職名

□3月9日
参加型納棺の手順

□3月10日
ご遺体処置と死化粧

E-MAIL

【ご遺族参加型】納棺の手順とポイント

日 時 2017年3月9日(木・祝引前)10:30~16:45

会 場 飯田橋レインボービル会議室

東京都新宿区市谷船河原町11

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

定 員 30名(申込み先着順)

参 加 費 43,200円(1講座、1名様につき)

(消費税及び地方消費税3,200円を含む)

※資料代・実習備品代・昼食代を含む。

【状況別ご遺体処置】と【死化粧】のポイント

日 時 2017年3月10日(金・祝引)10:30~16:45

会 場 飯田橋レインボービル会議室

定 員 28名(申込み先着順)

参 加 費 43,200円(1講座、1名様につき)

(消費税及び地方消費税3,200円を含む)

※資料代・実習備品代・昼食代を含む。

総合ユニコム株式会社

FUNERAL
BUSINESS

〒104-0031

東京都中央区京橋2-10-2 ヌリ彦ビル南館6F

TEL 03-3563-0025(代表)

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます！

<http://www.sogo-unicorn.co.jp>

お申込み先

► FAXフリーダイヤル 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直しください。

お問合せ先

► 総合ユニコム株 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

●お申込み方法

・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証／請求書／銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。

・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。

・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。

・お振込手数料は貴社にてご負担願います。

・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印を記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名／氏名／電話番号／返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。

・返金手数料として2,000円(1枚毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。

・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画・PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。

・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。

・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

2017年3月9日(木・祝前)



[ご遺族参加型]納棺の手順とポイント

1. [ご遺族参加型]納棺の目的と全体像

～[ご遺族参加型]納棺の流れと各場面の狙い

2. [ご遺族参加型]納棺処置サービスの手順

(デモンストレーション&ポイント解説)

(1) 到着時のチェック

①状態の観察・予測(死斑・乾燥・臭い・点滴痕など)

●死後の身体に現れる変化の基礎知識(原因と対処策)

●感染予防の視点(消毒・疾患別感染源の種類など)

(2) 参加型納棺実施前の処置

②目閉じ処置 ③口閉じ処置 ④鼻処置 ⑤硬直解き

●前処置時に行なう感染予防策

●進行時のコミュニケーションの基本「説明・同意・実行・報告」

●前処置場面でのイレギュラー対応

・鼻・口から体液または血液が出ている場合

・長期療養の方に多い「拘縮」の対策

・「浮腫」の対処マッサージなど

(3) ご家族が求める「身だしなみ」

⑥ドライシャンプー ⑦整髪 ⑧お顔そり

⑨顔面マッサージ ⑩軽度復元 ⑪死化粧(血色戻し)

●ご家族を感染から守るための対処法

●納棺の時間に求められるグリーフケアの姿勢

●参加を促しスムーズな流れをつくるポイント

●「身だしなみ」のリクエスト対応

・薄くなつた髪を濃く見せるテクニック

・顔を小さく見せるテクニックなど

(4) 全員参加の「納棺」と安置

⑫脱がし ⑬着替え(仏衣)

●腕が伸びない場合、曲がらない場合の袖の通し方

●納棺場面での協力の依頼の仕方

●柩の中の顔まわりの飾り付け

●火葬まで持たせる安置法

●実習 ⑬着替え(仏衣)のポイント

3. 質疑応答・まとめ

※講習時間は両日共10:30~16:45です。当日の状況に応じて、昼食休憩及び小休憩を適時とりながら進行いたします。



榎原 留似子 (ささはら るいこ)
株式会社桜 代表取締役／復元納棺師

北海道出身。幼少の頃よりキリスト教日曜学校に通い、聖書の教え、マザーテレサの精神を学ぶとともに、医師主催のボランティア活動に参加。のちに巫女として奉職し、神楽や舞楽を神前で奉納。3年後、巫女長となる。その後、自身の手術を経て、病院ホスピス病棟に勤務。在籍中は医師や看護師長のクラーク(医療秘書)として、感染予防対策委員会・褥瘡対策委員会・接遇委員会等の活動で専門知識の習得に努めるとともに、患者と患者家族との関わりのなかで、メンタルケアをチームおよび病棟単位で実践。病棟で沢山の患者さんを見取るなか、医師の勧めで復元納棺師となる。病院時代の経験を活かし、納棺の施行を通してのオリジナルのグリーフケアに取り組み、これまでに数千の施行実績を持つ。

2007年11月、株式会社桜の立ち上げに伴ない現職。医師や看護師、ケアマネージャー、看取り実践施設等とのネットワークを持ち、水沢学苑看護専門学校の非常勤講師を務めるほか、医療・福祉関係者を対象とした勉強会等でも活躍中。また東日本大震災の際には、復元ボランティアとして被災地を奔走。多方面の協力のもと、3か月以上かけて約300体の復元処置を行なった。

現在も岩手県北上市を中心に、日々「参加型納棺」と「復元処置」を提供している。

2017年3月10日(金・祝引)



[状況別ご遺体処置]と[死化粧]のポイント

1. 死化粧施行時の感染予防策

① 施行前にチェックするポイント

② 必ず行なうべき感染防御の流れ(用具の取扱い等)

2. ご遺族が求める死化粧

～「元に戻った」から始まる最期の時間のために

① 死後の身体に現れる変化の基礎知識(原因と対処策)

② 死化粧の意味と必要性

③ 清拭とフェイスマッサージ

●水泡化の予防、表情筋への働きかけ

④ 色のコントラスト～色の配合を知れば、あざも復元できる

⑤ 血色の意味～生前の姿に戻す最大の鍵は血色にあり

●個性を見つけるポイント

●ご遺族に協力を依頼するタイミング

●実習 4~5名1組での「血色戻し」「メイク」など

(復元用ファンデーション、処置用ピンセット等、実習用具のいくつかをお持ち帰りいただきます)

3. ケース別 軽度処置法と説明術

～現在の状態と死後経過を予測した処置



① 「軽度水泡」／「酸素マスク痕」

② 長期療養の方に多い処置

③ 「黄疸」の復元～火葬までの維持の仕方

●実習 「目閉じ」「陥没部位の復元」処置など

4. 実は復元できる！ 特殊遺体処置

～ご遺族と故人のために安らかな看取りをもう一度

① 「縊死」の処置と安置～いくつもの復元処置の組合せ方法

② 臭い、ウジ～処置法と薬品の紹介

③ 高齢者に多い「溺死」の処置と安置法

④ 「出血多量」時の処置法と安置法、感染防御法

●火葬まで持たせる安置方法

⑤ 復元後の家族とのコミュニケーションのポイント

5. 質疑応答・まとめ

増補版 納棺・遺体処置実務実践資料集



株様 榎原留似子氏 全面執筆協力

増補版 納棺・遺体処置実務実践資料集

好評
発売中

損傷部位の処置、溺死、縊死の処置など、

ケース別の対処法を詳解！

●定価：本体 60,000円+税

●A4判 182ページ

新刊！ 2016年7月発刊 【ご遺族参加型納棺】実践DVD

家族と行なう着せ替えの手順や手技のポイントを「全体→ポイント解説」の編集構成でわかりやすく伝授！

本セミナーをはじめ月刊誌・資料集・DVDなどの商品は、

WEBでもお申し込みいただけます。

<http://www.sogo-unicorn.co.jp>

『月刊フューネラルビジネス』による葬祭サービス産業界の専門情報サイト
<http://www.funeral-biz.com>